

## 報告書

### ジェイテクトバドミントンチームによるトップ指導者講習会

平成31年3月23日（土）午前、愛知県バドミントン協会が主催する「ジェイテクトチームによるトップ指導者講習会」を学校法人越原学園大学体育館で開催されました。本事業は、指導委員会が年2回実施しているトップコーチを招聘する形での指導者講習会となります。

今年度（平成29年度実績）もジェイテクトチームに所属する監督コーチ及び選手（14名）の方々に講習を行っていただきました。指導者を対象とした講習会として募集し、関連する選手を2名まで同行、参加を認める募集で企画しました。当日は36名（指導者16名、選手20名）の応募、参加がありました。

今回の講習会では、S/Jリーグ2018（6位）のジェイテクトバドミントンチーム全員が講習会に加わる形で指導者を対象とした講習会を更に盛り上げて下さいました。

全体はジェイテクトのコーチ 平田氏から講習会内容の主旨を説明していただき、キャプテンの北林氏を中心に全ての選手が参加者に名前を覚えてもらうためにその都度、クイズ形式で確認、交流するなど参加者と選手が溶け込んでいく工夫が随所に散りばめられていました。

指導内容は各選手が各パートを担当制で説明から実演を含め、①準備運動（ランニングやストレッチ等の目的）、②基本ストロークの確認（オーバーヘッドストローク、低いヒッティングポイントからのアンダーハンドストローク）をノック形式や2対1でのオールコート・トレーニング、③デモンストレーション（ダブルス、シングルス）、④半面での実践的なシングルスゲームと3時間では足りないと感じるほど、豊富な内容となりました。

ジェイテクトの全選手が6コートに分れて配置され、参加された指導者と選手に親切、丁寧に言葉を掛けている状況から参加された方々の笑顔、湧き上がる歓声が各コートからシャトルの音と共に響いていました。また、デモンストレーションでは選手の動き、打つ音に会場中が魅了されていました。

受講者からは、「トップ選手の具体的な練習方法が直接、聞くことができた（男性指導者）」「2、3人の選手かと思ってきたが、全員来てくれてびっくりした（女性指導者）」「とても楽しかった（小学3年生）」「一流選手の打つシャトルを打ちかえす機会が良かった（小学高学年男子）」等の言葉がありました。

今後、指導委員会では競技者の技術力向上、指導者のスキルアップ、バドミントン競技普及を検討して今回の企画も継続して実施していきます。今年度は、台風の中止によりトップ指導者講習会は、1回のみの開催となりました。申し込みして下さいました方々、他の行事との兼ね合いで参加できなかった方々、次年度の企画も期待して下さい。また、ご要望、ご意見等がありましたら指導委員会までお寄せ下さい。

（文責 指導委員会 藤巻裕昌）



（左から指導内容の説明、参加者と選手の集合写真、選手と1対1プッシュ&レシーブ練習、ダブルスデモンストレーションの様子）